

静岡放射能汚染測定室 浜松分室 開設記念

これからの暮らしをみんなで話そう！

「真実はどこに？—WHOとIAEA 放射能汚染を巡って」上映会と
これからの暮らしをみんなで考えるためのお話会

日時：12月1日(土) 13:30～15:30

場所：なゆた浜北 1F にぎわいプラザ

入場料：無料（定員50名）

この度、自然食品店あさのは屋内に、静岡放射能汚染測定室 浜松分室を開設いたしました。

チェルノブイリ原発事故の折、浜松で立ち上がった浜松放射能汚染測定室。そこで使われていた測定器が、浜松へ里帰りをいたしました。これまで長い間活動を続けてこられた皆様の想いがつまった測定器を、この浜松で今一度稼働させることができましたことに深く感謝するとともに、再び測定が必要になってしまった現実、なんとも言えない複雑な気持ちです。

福島原発事故の後、私たちはこれから長い間、否応なく事故後の日本で暮らしていかなくてはなりません。それでも、未来の命を育み、健やかに暮らしていくことはできます。大切なことは、事実をありのままに捉えることです。市民が自らの手によって事実を知り、また不安な気持ちを共有し、寄り添える場所を作りたい、そのような想いで、静岡放射能汚染測定室 浜松分室を開設いたしました。

浜松分室の開設を記念しまして、映画「真実はどこに？」の上映会と、今後の暮らしをみんなで考えるためのお話を開催いたします。「真実はどこに？」はインターネット上でも公開されている映画です。この映画は、日本も含めた世界各国の放射線防護基準の基になっている、WHOとIAEAが共同で開催したキエフ国際会議(2001年)の最終決議文が、どのように形成されたかを追ったドキュメンタリーです。この映画は、私たち市民が事実をありのままに知ることがいかに難しいかという現実を教えてください。

私たちは、自らの手で事実を確認し、何が安全なのか、主体的に判断しなければならなくなりました。けれども、1人ではありません。みんなで知恵を出し合い、寄り添いながら、この難しい時代を乗り越えていきたいと思えます。

イベントの後半は、食品の放射能測定が実際にどのように行われるかを実演を交えながらお話し、代表の馬場利子より、これからの暮らしについて、健やかな命を育み、健やかに暮らしていくヒントをお伝えします。

また、会場では、浜松放射能汚染測定室が発行した、当時の会報の展示も行います。

皆様のご参加をお待ちしております！どうぞお子さまも一緒に、お気軽にご参加ください。

★なゆた浜北の駐車場は、最初の2時間まで無料、以降30分ごとに100円がかかります。

■ お申込み・お問合せ： 静岡放射能汚染測定室 浜松分室

● TEL/FAX : 053-436-2313 (あさのは屋)

● e-mail: hamamatsu.bunshitsu@gmail.com

■ 静岡放射能汚染測定室 浜松分室 開設記念イベント 参加申込書

お名前		ご住所	〒
ご連絡先	TEL	E-mail	

